

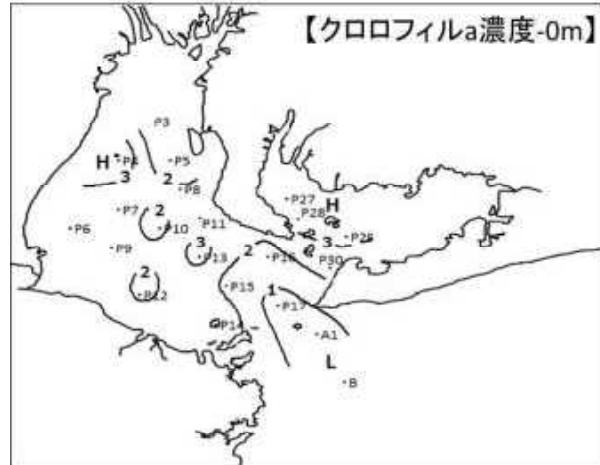
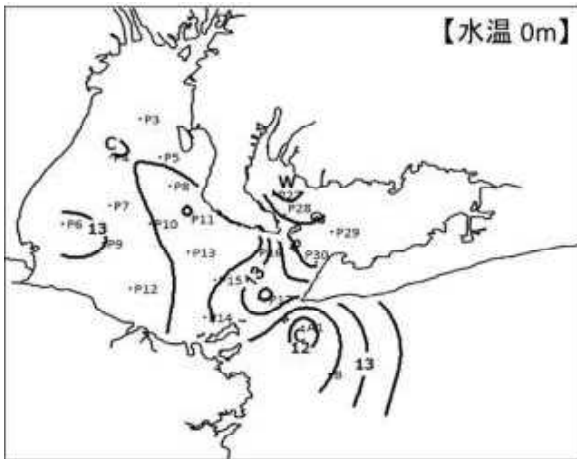
# 海況情報

愛知県水産試験場漁業生産研究所

平成 29 年 4 月 19 日

【内湾観測結果（調査日：4月13～14、17日）】

伊勢湾～湾口域の調査を 13、14 日、三河湾の調査を 17 日に実施しました（A1、A10 は 4 月 4 日の値）。表層水温は、伊勢湾と湾口域で 12～13℃、三河湾で 14～15℃で三河湾の方が表層水温が高くなっています。クロロフィル a 濃度は、伊勢湾北西部、三河湾西部で高く、湾口域で低くなっていました。



【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

水温の鉛直分布図をみると、伊勢湾の表層～底層は 12～13℃で、3月上旬の観測よりも水温差が小さい状況となっていました。また、湾奥～湾央（P3～P13）の表層付近では低塩分、低密度な水が分布しています。冬期に湾口部（A1～B）にみられた熱塩フロントは解消している模様です。クロロフィルは、水深 5m 付近に極大層がみられ、湾口部付近では低くなっています。

